

【駿河台ベストリーダー賞受賞者】

1位 159冊：物理学科3年

このたびは、ベストリーダー賞に選出いただき、ありがとうございます。

今年は所属学科の専門外の書物をお借りする機会が数多くあり、蔵書の幅広さに驚くとともに、とても楽しませていただきました。来年度も、この貴重な環境を十分に活用させていただければと思います。

日本大学理工学部図書館職員の皆様には、快適で充実した図書館を運営いただき、この場をお借りして御礼申し上げます。

2位 104冊：機械工学科3年（有我 碧紘さん）

昨年までは主に講義や実験の参考文献として図書を借りることが多かったのですが、今年は資格取得を目指すとともに、より自分の興味のある分野についても積極的に学び、幅広い知識に触れる機会を増やしたいと考えています。そのため、今後も図書館を活用しながら、学びを深めていきたいと思っています。

一方で、私自身の貸出冊数も1年次の頃と比べると少なくなり、学生生活の時間の流れを実感するようになりました。卒業後の進路が定まりつつあるなか、図書館や大学で学んだ日々を振り返ると、学生生活が終わりを迎えようとしている事に少し寂しさを感じています。

3位 86冊：物理学科3年（山川 大貴さん）

この度はこのような賞を頂き、誠に光栄です。

本の貸し出しだけでなく、閲覧室を自習のために利用させていただき、大変助かりました。静かで整った環境のおかげで、落ち着いて学習に取り組むことができました。閲覧室があまりにも素敵でしたので、毎日のように閉館まで利用した時期もありました。

日頃より快適な環境を維持してくださっている図書館職員の皆さまに、心より感謝申し上げます。これからも、図書館を思う存分利用させていただきます。

4位 84冊：建築学科2年（八十岡 翼さん）

このたびはこのような賞をいただき、大変光栄に思います。

建築書はもちろん、小説をはじめさまざまなジャンルの本を読んできましたが、設計のアイデアは、思いがけない本との出会いから生まれることがあります。

これからも幅広いジャンルの本と出会いながら、視野を広げていきたいと思っています。

5位 79冊：電気工学科4年（間野 公喜さん）

この度はベストリーダー賞を頂き、大変光栄に思います。

図書館での読書を通して、さまざまな分野の本に触れることができ、自身の視野を広げる貴重な機会となりました。

図書館職員の皆さまには、本の予約や取り寄せの際に丁寧にご対応いただき、誠にありがとうございます。

これからもこの恵まれた環境に感謝しながら、読書を通してさらに知識を深めたいと思います。

6位 78冊：電気工学科2年

この度はベストリーダー賞を頂き、とても嬉しく思います。

このような賞があることは、メールで送られるまでは全く知らず、とても驚きました。主に単位修得及び資格の勉強のために図書館を利用させて頂きました。とても助かりました。

これからもお世話になります。

7位 77冊：建築学科3年（八幡 太晟さん）

この度はベストリーダー賞に選出していただき、誠にありがとうございます。

私にとって読書は、知識を得るだけでなく、素敵な言葉と出会い、自分自身を少しずつ形づくっていく営みです。新たな視点や価値観に触れ、自分の未熟さを知ると同時に、成長へのきっかけをいただけてきました。

これからも図書館という恵まれた環境に感謝しながら、多くの言葉と出会い、自分を形成し続けていきたいと思っています。

8位 72冊：建築学専攻1年（仲村 太成さん）

ベストリーダー賞をいただき、誠に光栄に存じます。

職員の皆様には、本の取り寄せなどでいつも丁寧にご対応いただき、心より感謝しております。

今年度も引き続き、たくさん利用させていただく予定です。ありがとうございます。

9位 66冊：物理学科4年

このたびベストリーダー賞をいただき、大変うれしく思っております。

日頃から支えてくださっている図書館の皆さま、いつも快適な読書環境を整えてくださり、心より感謝申し上げます。

9位 66冊：物理学科3年（横瀬 龍汰さん）

この度はベストリーダー賞に選出していただき、光栄に存じます。

駿河台図書館は、専門分野の参考書のみならず、小説をはじめとする多彩な文学作品が収められており、汗牛充棟とも言うべき豊かな蔵書が、この一年の学びをより実りのあるものにしてくれました。

日々この図書館を管理・運営してくださっている皆様に心より感謝申し上げます。今後とも本との出会いを大切にしながら、積極的に活用してまいります。

ありがとうございました。

9位 66冊：物理学専攻1年

この度はベストリーダー賞をいただき、大変光栄です。

日頃より多大なるご尽力をいただいております図書館職員の皆様、ならびに大学図書館の運営に携わるすべての方々に、深く感謝申し上げます。

多寡は目的の従属物に過ぎません。今回の受賞を通過点とし、本来果たすべき目的のために精進いたします。